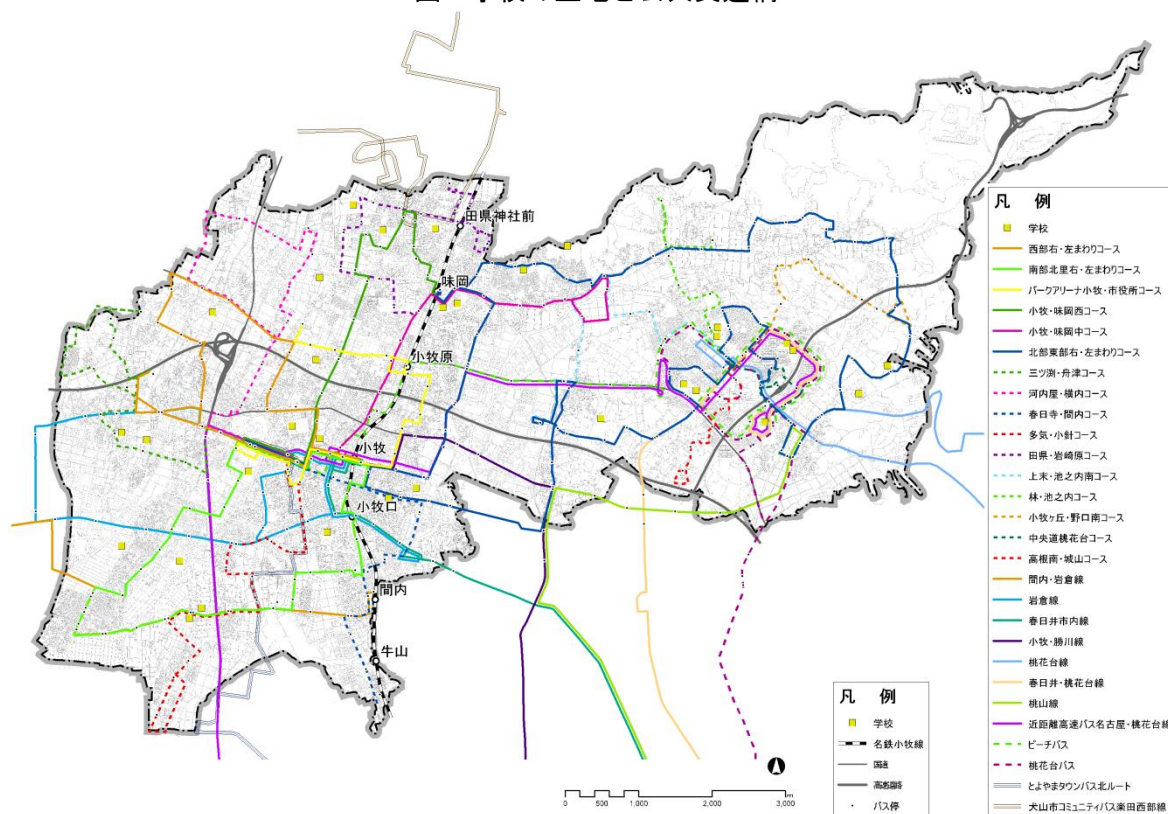
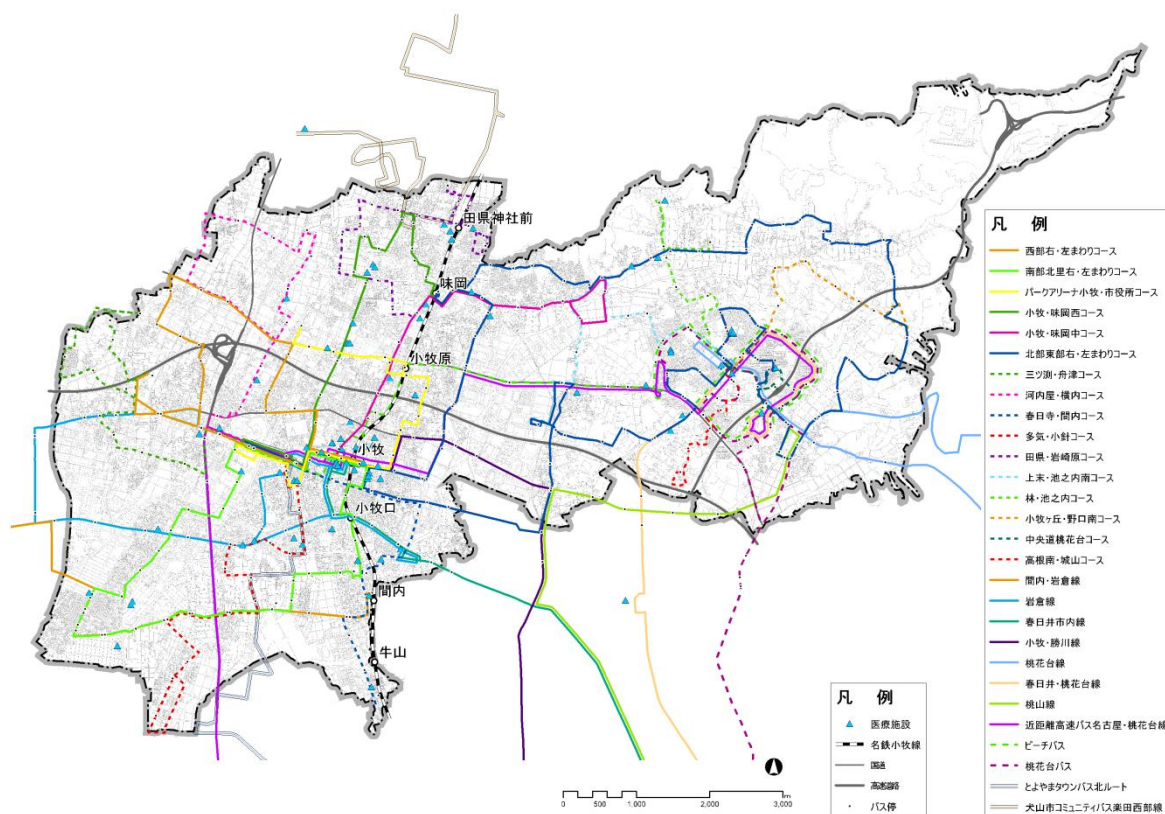


図 学校の立地と公共交通網



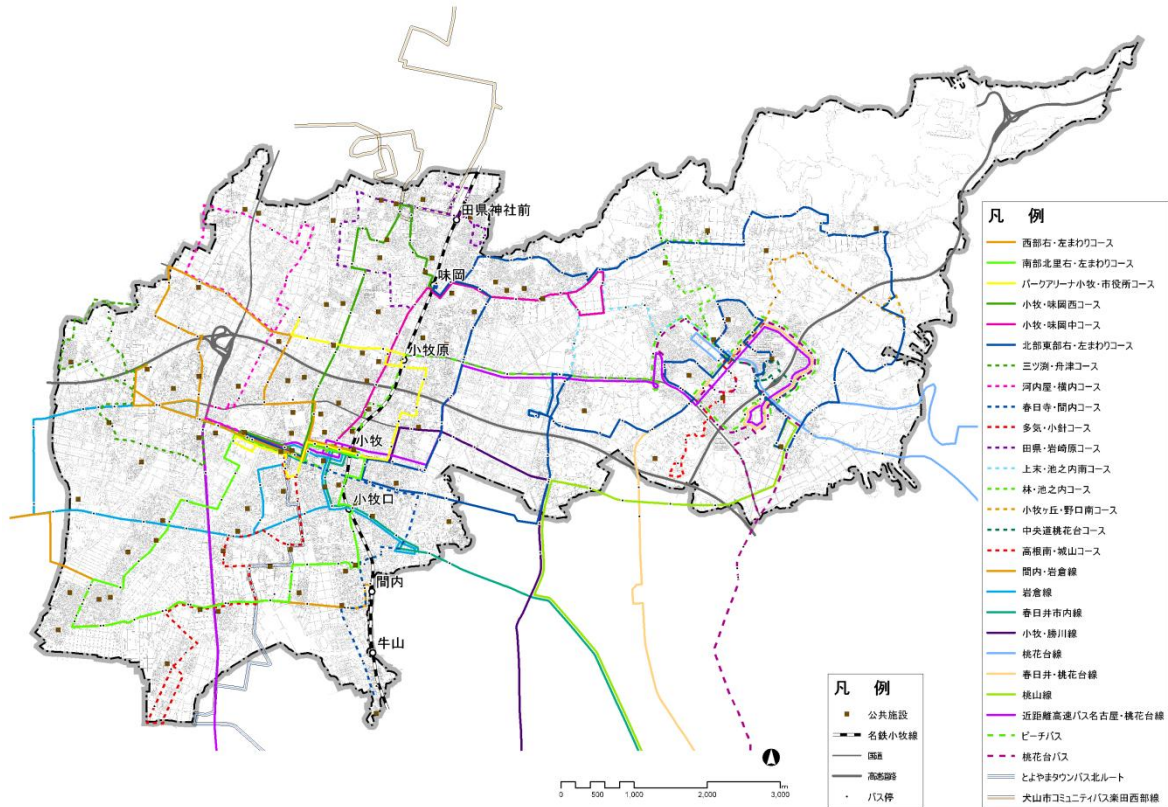
(資料：国土数値情報（平成 28 年 10 月現在）)

図 医療施設の立地と公共交通網



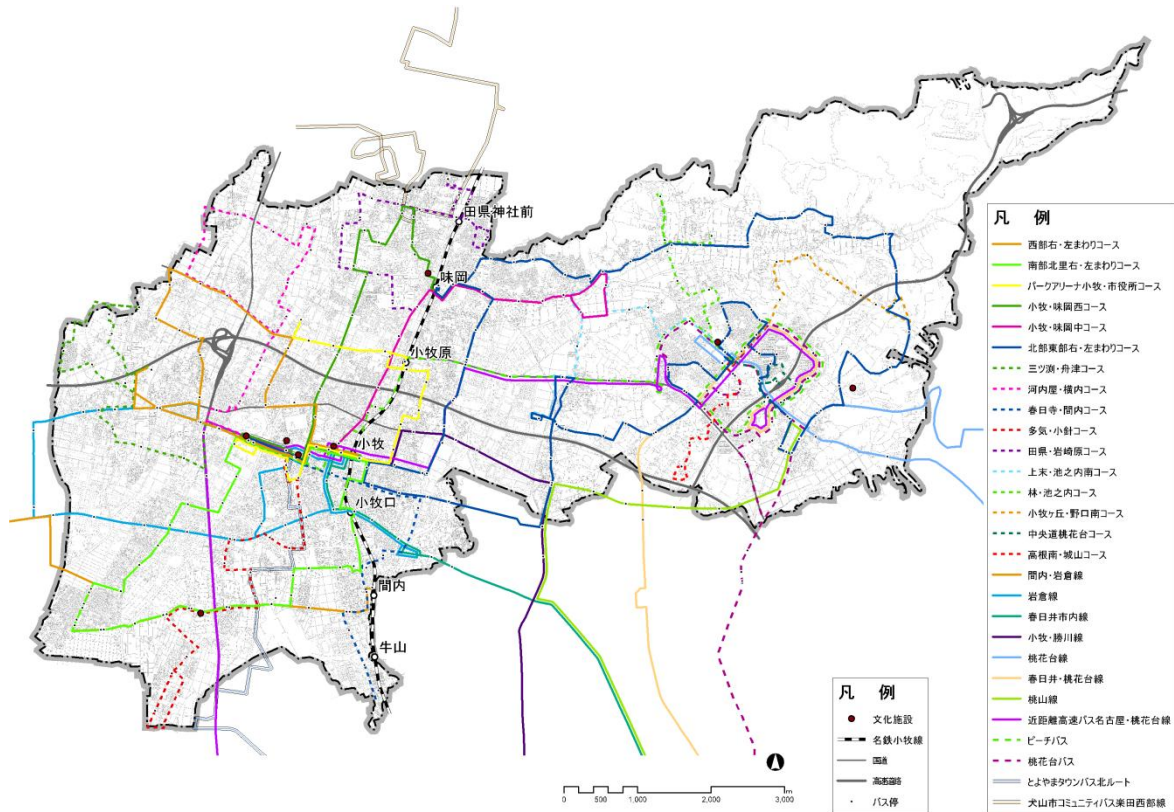
(資料：国土数値情報（平成 28 年 10 月現在）)

図 公共施設の立地と公共交通網



(資料：国土数値情報（平成 28 年 10 月現在）)

図 文化施設（図書館や美術館等）の立地と公共交通網



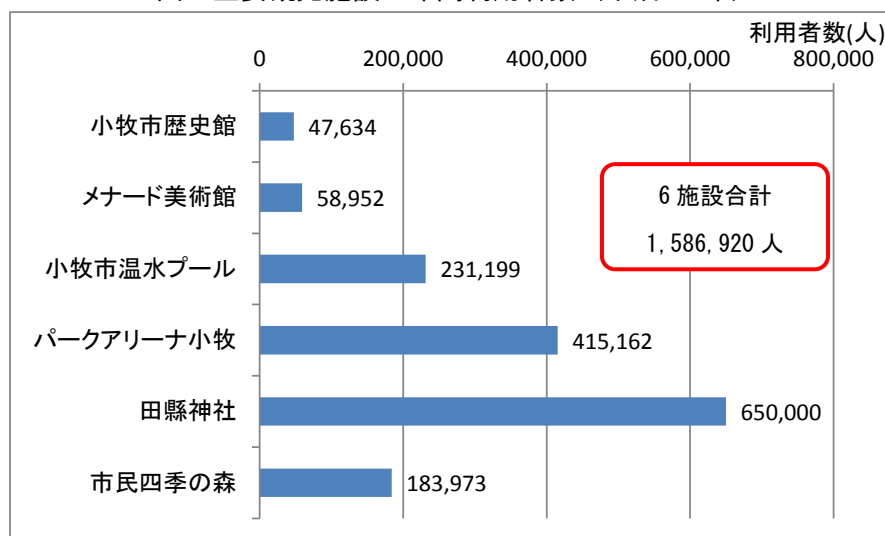
(資料：国土数値情報（平成 28 年 10 月現在）)

(2) 主要観光施設の利用状況

愛知県観光レクリエーション利用者統計によると、市内の主要観光施設として田縣神社、パークアリーナ小牧、小牧市温水プール等が立地しており、これらの施設の年間利用者数は合計で約159万人となっています。

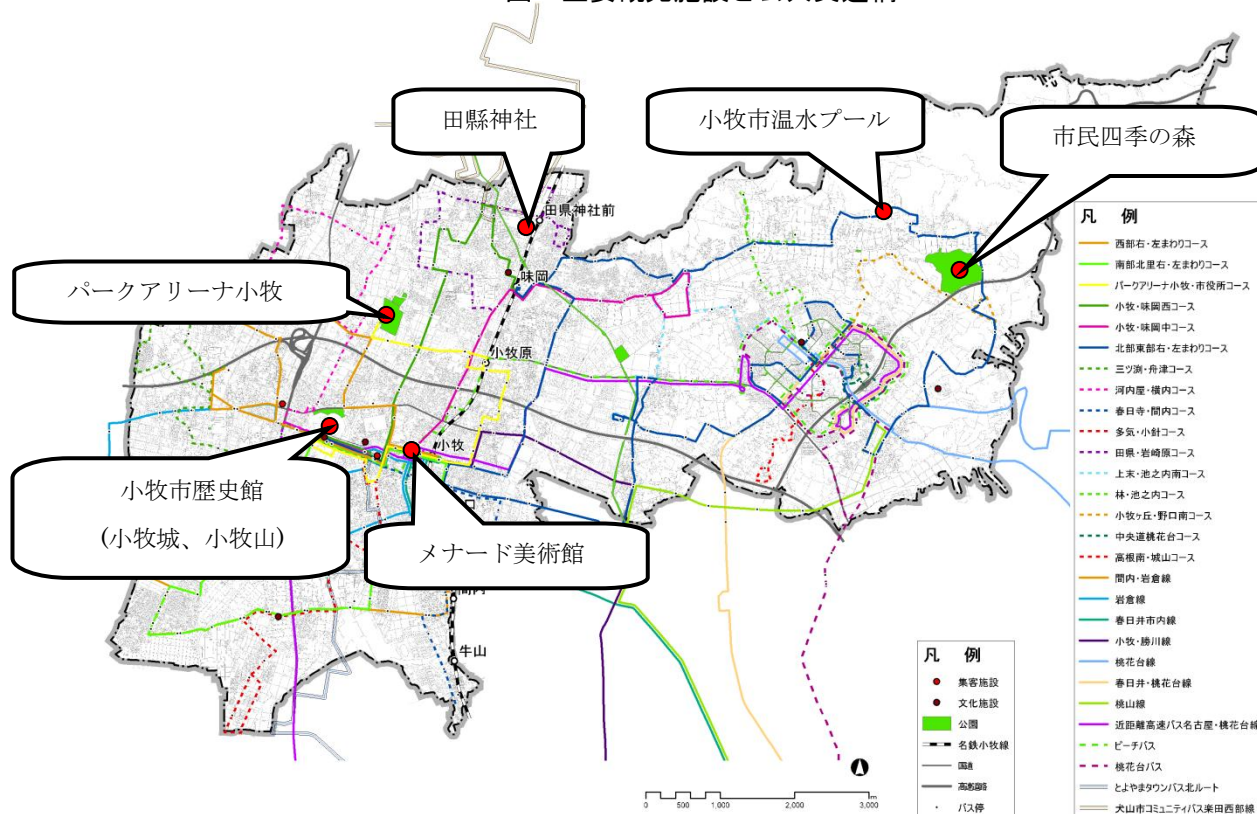
また、これらの主要な観光施設へは名鉄小牧線やこまき巡回バスでアクセスすることができます。

図 主要観光施設の年間利用者数（平成 27 年）



(資料：平成 27 年愛知県観光レクリエーション利用者統計)

図 主要観光施設と公共交通網



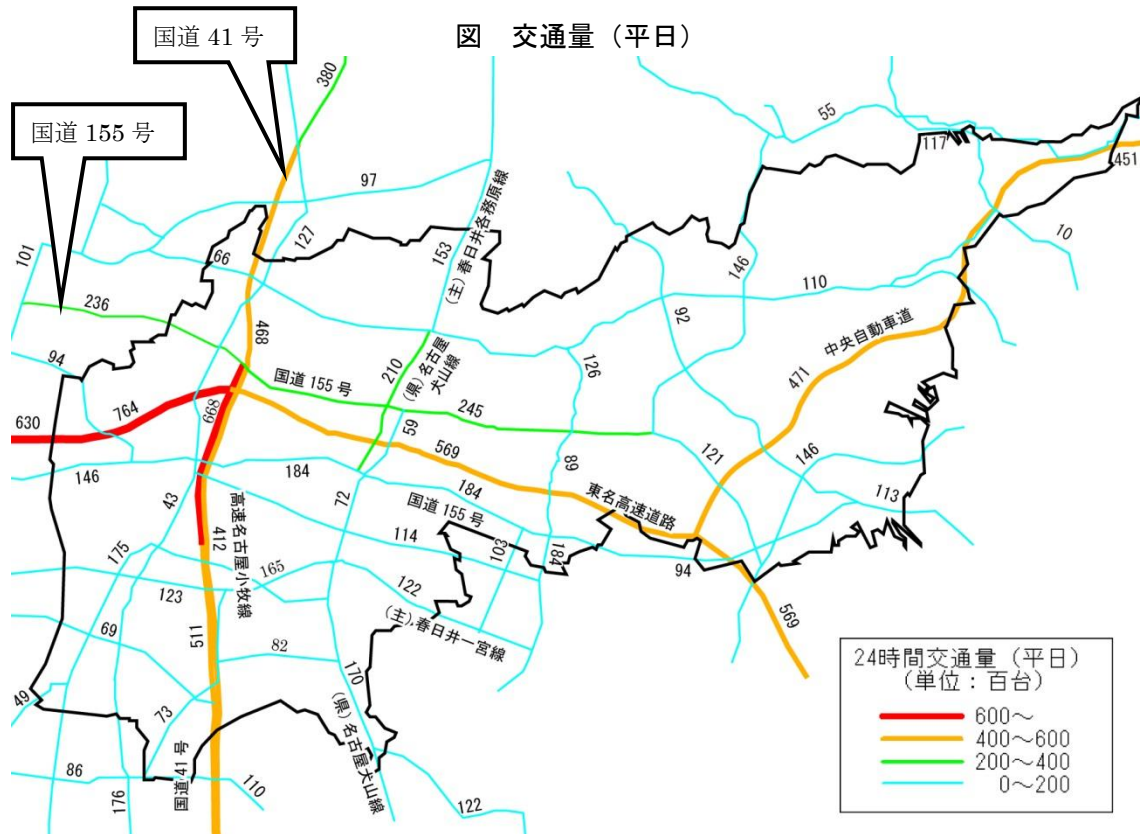
(資料：国土数値情報（平成 28 年 10 月現在）)

4. 既往調査から見た移動特性の把握

(1) 道路交通センサスから見た自動車交通の状況

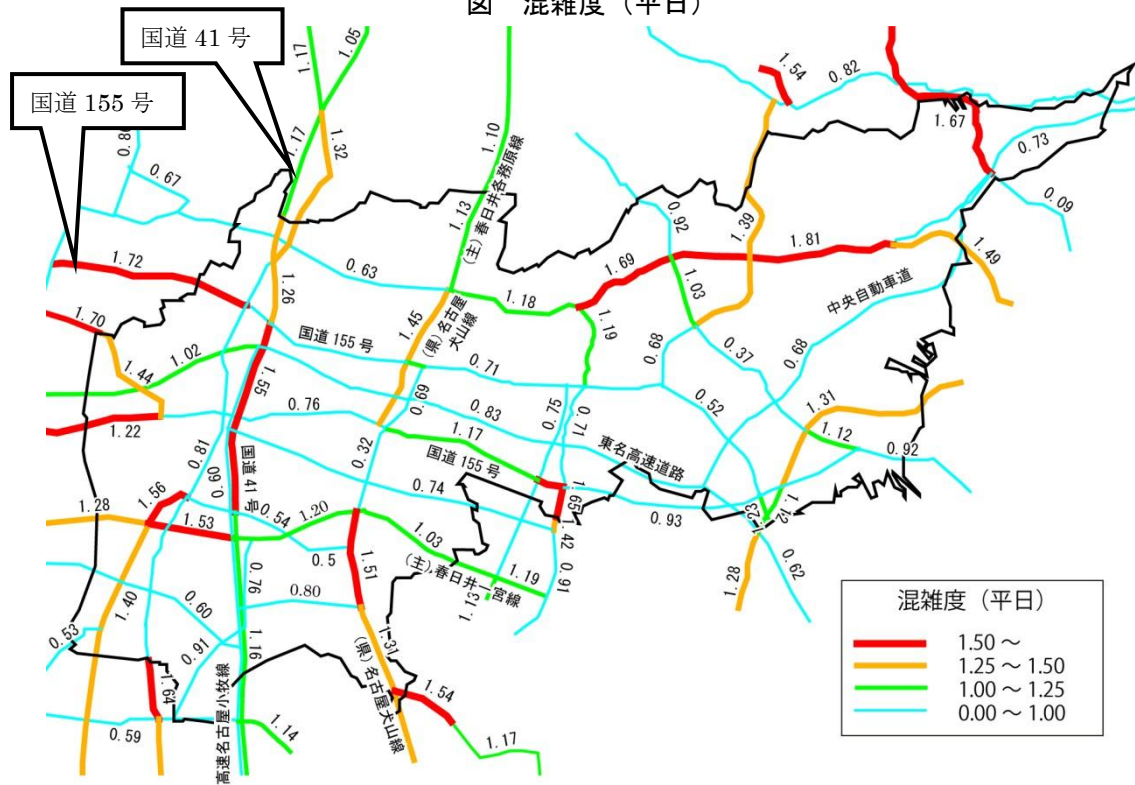
道路交通センサスによると、国道41号では交通量が4万台を超え、混雑度が1.5以上となっています。ピーク時間帯には国道41号へのアクセス道路を中心に混雑が発生しており、混雑時旅行速度が20km/hを下回っています。

また、国道155号では、交通量が2万台を超え、混雑時旅行速度が20km/hを下回っています。



（資料：道路交通センサス（H22））

図 混雑度（平日）



（資料：道路交通センサス（H22））

図 混雑時旅行速度（平日）



（資料：道路交通センサス（H22））